

**社会福祉法人
八百津町
社会福祉協議会**

岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3
TEL 0574-43-4462
FAX 0574-43-2199
http://www.shakyo.or.jp/hp/982/

平成27年
1月5日発行

No.111

だ福や り祉っ



学生ボランティアによる赤い羽根共同募金街頭募金（町産業文化祭）

主な内容

- ◆ 八百津中学校寄付 ◆ 八百津高グラウンドゴルフ交流会
- ◆ ひとり暮らし高齢者のつどい ◆ おしゃべり隊交流会
- ◆ 街頭募金 ◆ ふれあいいきいきサロンなど

この広報紙は、共同募金の配分を受けて発行しています。



わたげの家と身障協会が交流

10月8日、B & G体育館においてわたげの家の利用者と町身体障がい者福祉協会の会員が交流会（障がい者週間記念事業）を開催しました。わたげの皆さんのきれいな歌声で会がスタートし、その後、参加した52名が5グループに分かれ、フライングディスク競技を行いました。投げたディスクが輪を通ったり、的を倒すたびに会場のあちこちから拍手が起こりました。会食、ビンゴゲームと会は大変盛り上がり、最後に来年の再会をお互いに約束して終了しました。



福祉のために寄附

10月8日、八百津中学校の生徒総会において、本会への寄附金の贈呈式がおこなわれました。

この寄付金は、地域のために自分たちができるボランティアとして、朝7時30分から毎月2回、八百津中学校生活委員を中心にアルミ缶を集めた収益金です。

生徒の皆さんの協力のもと、集まったアルミ缶は総合計個数5,294個、重さにして約90kg、お金にして5,400円でした。

全校生徒271人で割ると、1人あたり約20個持ち寄ったことになります。

寄附金を受け取った本会の柘植会長は「皆さんの善意の気持ちは、八百津町の福祉の為、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。」と全校生徒の前でお礼を申し上げ、感謝の意を表しました。



使用済み切手で海外協力

本会へ寄せられた使用済み切手約20kgを「使用済み切手運動」を行う公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会へ送付しました。

切手は収集家によって換金され、バングラディッシュ、パキスタンへの医療スタッフの派遣、インド、ウガンダ、タンザニア、ネパール等で働く現地の医療スタッフへの奨学金援助に使われます。



町委託事業

気分がリフレッシュできました

家庭においてご家族を介護してみえる方を対象に「介護者のつどい」を10月12日に開催しました。今回は、9名の方が参加され、潮南にオープンしたマレットゴルフ場でプレイをした後、会食をしながら心身ともにリフレッシュされました。



【参加者の感想】

○皆さんと交流をしながらの食事はおいしくて、たのしい時間を過ごすことができました。

○マレットゴルフも、とても楽しく、いい気分転換になりました。

八百津高でグラウンドゴルフ交流会

11月5日、八百津高校の生徒が町グラウンドゴルフ協会に呼びかけ、交流会を開催しました。

参加した63名（八高生徒34名、グラウンドゴルフ協会29名）が混成チームを作り、最初は協会の会員がルールや打ち方などを生徒に教えながらプレーが始まりましたが、ホールが進むたびにどんどん上手になる姿にビックリした様子でした。プレー後に武道館に移動して行った交流会では、いくつも輪ができ、その日のプレーを振り返ったり、普段の学校の様子などに話が咲きました。



共同募金配分金事業

楽しくふれあいました

ひとり暮らし高齢者の相互の親睦を図ることや生きがいづくりを目的にした「ひとり暮らし高齢者のつどい」を11月29日に八百津町ファミリーセンターで52名、11月30日に久田見出張所で17名の参加をいただき、開催しました。

町内にある「ありがとサン八百津」の講師による健康を保つための簡単な体操講座をおこなった後、楽しく会話しながら食事されました。午後からは、クラフトテープでカゴ作りを行い、それぞれ自分で作った品を笑顔で持ち帰りました。



【参加者の声】

- ◆ 久しぶりに子供にかえったように心わくわく時間が過ごす事が出来、本当にありがとうございました。
- ◆ 一日、人と語り合う事が出来よかった。

白川町のボランティアと交流を行いました

11月29日、白川町のボランティア団体「みのしらかわ傾聴ボランティアみみずくの会」が本会を訪れ「おしゃべり隊」と交流をしました。

施設で傾聴活動をおこなっている「みみずくの会」が今後在宅での話し相手を検討していくことから、地域において高齢者の話し相手ボランティア活動をしている「おしゃべり隊」の話を聞きたいと訪れました。

交流会では、本会から「おしゃべり隊」の概要を説明の後、両町のボランティアの意見交換が行われました。

同じ活動をするボランティア同士が、町を越えて交流ができたことはお互い有意義だったと思います。



おしゃべり隊より地域の高齢者の方へメッセージ

「地域の高齢者の皆さん、一緒にお話しませんか？基本2名で訪問しますが、なるべく希望に添うよう訪問しますので、お気軽に社協（☎43-4462）までお問い合わせ下さいね。」

福祉協力校だより

～和知小学校～

本会では、町内の全小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒が奉仕・ボランティア活動を通じて福祉の心を育む活動を各学校で行っていただいております。今回は和知小学校の取り組みについて紹介します。



地域の方の指導で「しろかき、田植え、脱穀」と3つの稲作体験を行いました。



収穫した米で地域の方と一緒に「収穫祭」を行いました。



花壇で花作りを行い、地域の公共施設へ届けました。



地域内を流れる石川を清掃し、生息する生物を調べる環境調査を行いました。



児童会が全校に呼びかけ、ユニセフ募金を行いました。



登下校の見守りボランティアの方へ感謝を伝える交流会を開催しました。



視覚障がい者の方を講師にお願いし、点字について学びました。



全校でアルミ缶を集め、蘇水園にサーチライトを贈呈しました。

赤い羽根共同募金にご協力お願いします

11月9日、町産業文化祭において赤い羽根共同募金運動の一環で、中学生・高校生のボランティアの協力のもと、街頭募金をおこないました。

あいにくの天候でしたが、学生ボランティアが一生懸命募金活動をおこなっている姿は、大変たのしかったです。

この日の街頭募金では、皆様のご協力のもと、33,350円の募金が集まりました。



皆様方から寄せられた共同募金による昨年度に町内で活用させていただいた主な事業について

- ◆ひとり暮らし高齢者ふれあい事業
(ひとり暮らし高齢者の交流会)
- ◆育児支援事業(紙おむつ等の購入費の助成)
- ◆広報「やおつ福祉だより」発行事業
(本会の活動等周知する広報紙)
- ◆歳末食事サービス事業
(赤十字奉仕団による手作りおせち配食)
- ◆歳末サロン事業
(各地区で開催されるサロンへの助成)等

善意のともしび

(敬称略、順不同)

平成26年9月13日から12月4日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等にに使わせていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

香典の一部を

○一般寄付

高木利夫(伊・中組)	50,000円	(亡父 辰美	84歳	平成26年9月8日亡)
額額成人(口杣沢)	100,000円	(亡父 外二	84歳	平成26年6月9日亡)
亀井キリ(中盛東)	100,000円	(亡夫 清司	82歳	平成26年9月26日亡)
額額莊平(野黒)	100,000円	(亡母 すみ江	91歳	平成26年9月15日亡)
伊佐治キクエ(松坂)	100,000円	(亡夫 幸雄	82歳	平成26年10月10日亡)
早川文也(栄町)	100,000円	(亡母 シズエ	93歳	平成26年10月19日亡)
古田松夫(須賀)	100,000円	(亡妻 まさ子	87歳	平成26年9月15日亡)
額額隆司(宮嶋)	50,000円	(亡父 清春	65歳	平成26年10月18日亡)
古田 悟(竹井)	100,000円	(亡母 トム	91歳	平成26年11月3日亡)
甲斐川光子(大門西)	100,000円	(亡夫 正郎	83歳	平成26年11月6日亡)
小倉英雄(石畑)	50,000円	(亡母 はるゑ	99歳	平成26年8月24日亡)

社会福祉の為に

八百津中学校生徒会	5,400円
和知歌謡友の会 遠藤公美	40,250円
岐阜県立八百津高等学校 2年2組	9,000円
八百津町地方史研究会	48,040円
杉山茂樹(栄組)	10,000円

瑞宝双光章受賞記念として

栗原正喜(和・中組)	100,000円
------------	----------

車いすを

伊藤佐夜子(潮・中)

★次の事業等に活用いたしました。

- ・ひとり暮らし高齢者等への食事サービス
- ・視覚障がい者の方へ声のサービス事業
- ・町内全保育園及び学校での福祉教育の推進
- ・母子父子世帯の新入学激励事業
- ・一時的な生活資金の貸付け
- ・各地域でのサロン活動の推進
- ・ボランティア団体の活動支援 等

◆特別会員(敬称略順不同) 一口3,000円

太字2口以上

平成26年度社協会費

納入ありがとうございました

納入金額(11月30日現在)

4,952,200円

【八百津地区】	赤塚新吾・吉田 司
【伊岐津志地区】	後藤光弘・市岡盛彦
【和知地区】	飯田洋之・青山孝平・山田一夫・海老敏彦 村瀬宏明・渡邊一男・山田久之
【福地地区】	鈴木由美子・額額幸美
【潮南地区】	田口 博

◆法人会員(敬称略順不同) 一口5,000円

【八百津地区】	関山田商店・柳安藤石材店	【久田見地区】	農事組合法人前山牧場
【町 外】	片岡商店		

楽しい時間をすごせました

八百津町内には、開催頻度に違いがあるものの、現在40カ所のサロンがあり、それぞれ趣向を凝らして開催されています。実施主体は、民生児童委員、福祉協力員、老人クラブ等様々ですが、地域住民が集まりふれあうことは社会参加を促し、適度な精神的刺激となり、介護予防の面でも大変良いこととされています。サロンの会場は、歩いて行ける場所が理想とされますが、サロンによっては送迎をしてみえるところもあります。社協では、サロンへの運営費の補助やアトラクションボランティアの紹介、レクリエーション用品の貸出し等もしています。

サロンに興味や関心がある方は、立ち上げ・運営に関してご相談に乗りますので、お気軽に社協（☎43-4462）までお問い合わせ下さい。



大栄いきいきサロン



和知中央いきいきサロン



ほほえみの家